全調政連 ニュース　No. 2022-12

R4. 12. 7　　発行責任者　幹事長　佐々木 健

全国土地家屋調査士政治連盟ホームページ https://zenchoseiren.net

自由民主党

土地家屋調査士制度改革推進議員連盟　総会

日　時　令和４年11月21日(月)10:30～

場　所　自由民主党本部　　101号室



挨拶をされる根本匠（福島２区）議連会長。質疑応答においても鋭い指摘をしていただきました。

全国土地家屋調査士政治連盟から、椎名会長、佐々木幹事長、加藤副会長、早川副会長、上田副会長、久保田会計責任者が参加しました。今回は予算が審議される通常国会が開催される前に開催いたしました。

総会次第

一、根本会長挨拶

二、14名の新規会員の承認

（さらに、土地家屋調査士を応援していただける頼もしい自民党国会議員が増えました。）

三、岡田連合会長挨拶

四、椎名全調政連会長挨拶

五、政策要望　説明　柳澤連合会副会長

①登記所備え付け地図作成作業の促進と予算措置の確保

②表題部所有者不明土地の解消に向けた施策の推進及び予算措置の確保について

③筆界特定手続きに関する施策の予算措置の確保について

④狭あい道路解消に係わる予算の拡大及び国による統一的な制度基準の策定について

⑤公共嘱託登記土地家屋調査士協会の所有者不明土地等問題解消への活用について

⑥所有者不明土地問題に関する諸施策の円滑な実施について

⑦民法・不動産登記法改正による所有者不明土地発生予防及び新たな制度の周知広報について

⑧相続土地国庫帰属法の円滑な施行について

⑨地籍調査事業の促進及び予算措置について

⑩所有者探索を円滑に進めるための施策について

六、法務省説明

七、国土交通省説明

八、質疑応答

古屋 圭司衆議院議員(岐阜 5 区)、加田ひろゆき参議院議員（兵庫）、城内みのる衆議院議員（静岡 7 区・議連事務局長）、柴山昌彦衆議院議員（埼玉 8 区　議連幹事長）、塩崎彰久衆議院議員（愛媛 1 区）、長谷川じゅんじ衆議院議員（愛媛 4 区）、豊田俊郎参議院議員、根本たくみ衆議院議員（福島 2 区　議連会長）が、次々に発言をされました。

①デジタル化と登記制度②狭あい道路拡幅制度と大規模災害対策③相続土地国家帰属制度の現場からの声④災害対策と 14 条地図整備⑤公共嘱託登記土地家屋調査士協会の権限の明確化と法制度整備⑤新たな制度と固定資産税納税者情報の開示が主に取り上げられました。

法務省からは、ドローンをはじめ新たな技術の導入に関する試行、筆界保全標に関する取組に関して等、

国土交通省からは、狭あい道路拡幅制度のガイドライン策定に関して等の応答がありました。

質疑応答の中で、議連所属の国会議員の皆様は、法務省・国土交通省の参加者の皆様に対して鋭い指摘をするなど、とても頼もしい方々でした。今後とも議連の皆様と密接に係り、土地家屋調査士制度発展を推進したいと思います。　（文　副会長　上田尚彦）